

船井陸協通報

第29回定時総会を開催

船井郡陸上競技協会の定時総会を平成23年1月30日に南丹市八木町内において開催しました。

総会では、杣田会長のあいさつ後、平成22年度の船井陸協活動の総括として「秋季記録会では、600余名にも及ぶ参加者があり、かつてない記録会となった。京都丹波ロードレースでは、京丹波町が主催団体に参画いただき参加者



は2,800名を越える大会となり、協会会員や支援者のご協力により成功裏に開催できた。また、会員の連携と協力による協会運営と事業成果により南丹市、船井郡地域での競技力向上が実を結んできた」と関理事長から報告があり、続いて各部から平成22年度の事業実績報告が行われました。その後は、会計報告並びに監事から平成22年度の収支決算並びに監査報告が行われ、いずれも承認されました。

次に、任期満了による協会役員の変更が行われ、平成23・24年度の協会役員として引き続き会長に杣田勇市氏、副会長に中村武司氏と森利夫氏の2名、監事に尾池充嘉氏と坂本好宏氏の2名を選出しました。また、協会運営を支える理事長には、関隆宏氏を選任、各部を担当する理事も新たに選任しました。



続いて、協会規約の一部改正の案件について審議し、全員一致で承認されました。その後は、平成23年度の船井郡陸上競技協会の事業計画と主催並びに主管する競技会日程、そして収支予算が提案され、全員一致で決定されました。また、本年度は協会設立30周年を迎えることから、記念となる30周年式典の開催を特別に決議して閉会しました。

□平成23年度主催競技会

No	期 日	競 技 会 名	場 所
1	23. 4. 29 (金)	船井郡陸協小学生陸上競技記録会	丹波自然運動公園
2	23. 4. 29 (金)	船井郡陸協 春季強化記録会	丹波自然運動公園
3	23. 7. 18 (月)	第30回船井郡陸上競技選手権大会	丹波自然運動公園
4	23. 10. 29 (土)	船井郡陸協 秋季強化記録会	丹波自然運動公園
5	23. 11. 3 (木)	2011 京都丹波ロードレース	丹波自然運動公園

□平成23・24年度の主な役員名簿

会 長	杉田 勇市	理 事 長	関 隆宏	競 技 部 長	宇野 稔
副 会 長	中村 武司	副 理 事 長	—	記録情報処理部長	斉藤 昌久
副 会 長	森 利夫	会 計	吉田 寿史	強 化 部 長	宅間 治郎
顧 問	松本 貞昭	総 務 部 長	永塚 則昭	広 報 部 長	関 喜多
顧 問	吉田 守	審 判 部 長	内藤 竹司		

第30回船井郡陸上競技選手権大会を開催

7月18日に第30回船井郡陸上競技選手権大会を府立丹波自然運動公園陸上競技場において開催しました。毎年小学生から社会人まで多くの競技者のエントリーがあり、今回も総勢320名余りの参加を得ました。

船井選手権は、一般の部として陸協競技登録者と陸協競技登録者以外、中学生の部、小学生の部、そして小学4年生を対象とするチャレンジの部の5部門に分かれ、トラック競技で7競技30種目、フィールド競技で6競技30種目を実施しました。今大会では、7つの種目で8個の大会新が記録されました。



第30回大会は、小学5年男子800mで2分44秒69の大会新記録で優勝した上田隆世くん（園部第二小5年）と小学6年女子800mで2分45秒23の大会新記録で優勝した野間知里さん（和知小6年）にそれぞれ最優秀選手賞が贈られました。



船井陸協臨時総会を開催

協会設立30周年の大きな節目を迎え、記念事業となる30周年式典開催と陸上競技協会の名称変更に関する議案を審議するため、7月18日の船井郡陸上競技選手権大会閉会後に、丹波自然運動公園陸上競技場内会議室において臨時総会を開催しました。臨時総会の議題は、協会の30周年を記念する式典並びに祝賀会の開催を平成24年3月17日に実施する案件と、市町の合併に伴い陸上競技協会規約との整合性から、懸案事項となっていた協会名称の変更に関する案件についての2件が審議されました。



30周年式典と祝賀会の開催については、10周年、20周年の式典開催の実績もあることから質疑も無く満場一致で承認されました。次に、協会規約の改正による陸協名の変更事案については、設立当時の船井陸協としての様々な活動経過をはじめ、地域に浸透した協会名称の変更に関しての懸念など、様々な視点から意見が出され、一つ一つ問題点や状況などを審議して、最終的に全員一致で承認されました。この結果、船井郡陸上競技協会は、30周年を祝う3月17日の式典の中で新名称としての「南丹市陸上競技協会」を発表し、新たな歴史の第一歩を踏み出すことも併せて確認しました。

2011京都丹波ロードレースを開催

今年も11月3日に京都府立丹波自然運動公園を発着点とする2011京都丹波ロードレースを開催します。大会は、10kmロードレースに8部門、5kmロードレースに11部門、3kmロードレースに4部門と3kmファミリー部門を設け、全国各地から総勢3,300名余りのエントリーを受け、地元京丹波町の皆様のご協力により船井郡陸上競技協会と京丹波町、京丹波町体育協会、京都府立丹波自然運動公園との共催により開催しました。京都丹波ロードレースは、全国各地から多くのランナーの参加を得て、丹波地域での全国規模の大会として、多くの関係機関や関係団体の皆様のご支援とご協力により開催するものです。



=船井陸協トピックス=

船井郡陸上競技協会から小学生陸上競技の普及と発展をはかるため、全国小学生陸上競技指導者中央研修会へ強化部に所属する西垣真史さんを派遣しました。8月に広島県で開催された中央研修会に参加しました。全国レベルでの研修成果を活かしていただき、指導を受ける子供たちの技術力と競技力の向上が期待されるものです。



子供たちを指導する西垣さん

記録ボックス

南丹市・船井郡で活躍する
選手の記録を紹介しま

◇第66回国民体育大会

園部高校3年生の川元くるみさん5位入賞

10月に山口県の維新百年記念公園陸上競技場で開催の第66回国民体育大会に出場した園部高校3年の川元くるみさんは、少年女子Aハンマー投で46m48を記録し5位に入賞しました。

◇全国定通制高校陸上

8月に東京の国立競技場で開催の第46回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会で北桑田高校美山分校4年の十倉直之くんは、5000mで18分08秒89を記録し8位に入賞しました。

◇近畿定通制高校陸上

10月に尼崎市のベイコム陸上競技場で開催の第47回近畿定通制高校陸上で北桑田高校美山分校2年の中村俊貴くんが走高跳で1m65の記録で2位、また、同校2年の笠松成愛くんが3000mSCで12分50秒28の記録で4位になりました。

◇京都府高校陸上選手権

6月に西京極陸上競技場で開催の京都府高等学校陸上競技対校選手権大会で園部高校の川元くるみさんが円盤投げで36m80の記録で優勝しました。

◇京都府定通制高校陸上選手権

6月に山城総合運動公園陸上競技場で開催の京都府高等学校定通制陸上競技選手権大会で北桑田高校美山分校2年の笠松成愛くんが3000mSCで12分12秒05の大会新記録で優勝しました。大会では同校2年の中嶋悠介くんが5000mで18分36秒35、中村俊貴くんが走高跳で1m70、千葉光恵さんは砲丸投で7m10、円盤投で17m36を記録し、それぞれ優勝しました。笠松成愛くんは、男子最優秀選手に選ばれました。